■市川市立特別支援学校整備事業　改修計画【概要版】

参考資料

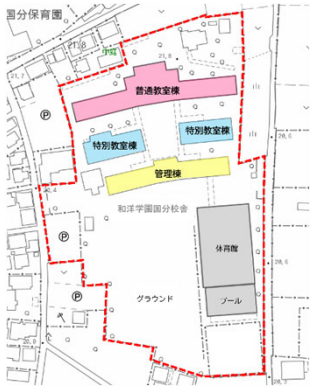
2026/10/09
教育政策課

1 はじめに

須和田の丘支援学校について、児童生徒の増加に伴う教室不足が喫緊の課題となっていたことから、和洋学園国分校舎を学校法人和洋学園より取得し、教室の確保に加え、学校環境の改善を図ることとしました。
改修計画は、特別支援学校として活用するために必要な諸室の整備や建物の長寿命化に必要となる改修について、基本的な考え方をまとめたものです。

2 和洋学園国分校舎の概要

建物種類	延床面積	構造	築年
普通教室棟	4,537㎡（地下1階、地上2階）	鉄筋コンクリート造	昭和57年
特別教室棟	2,588㎡（地上2階）		
管理棟	1,882㎡（地上2階）		
体育館	2,265㎡（地上2階）		
プール	954㎡（地上2階）		昭和63年



3 和洋学園国分校舎の改修計画

（1）利用学部

（現状）　（R11～）

小・中・高　稲越校舎・須和田校舎　→　国分校舎

（2）校舎の長寿命化に係わる改修計画

- 躯体：・既存建築物をそのまま利用（耐震補強済み）
- 建物：・外壁改修 ・屋上防水改修
- 設備：・照明、給水・排水設備は、すべて更新 ・受変電設備増設を検討 ・校内情報通信網設備新設

（3）道路拡幅に係わる計画

安全確保のため、正門までの市道を拡幅

《現況》
幅員3.5m
（1車線分）

《拡幅後》
幅員6.5m
（2車線分+歩行用空地）



（4）事業スケジュール

令和１１年度　供用開始

（5）設置する施設の改修計画

❶ゾーニング

（普通教室）
・普通教室棟に集約

（特別教室等）
・原則、特別教室棟に集約

（管理関係室）
・管理棟に集約

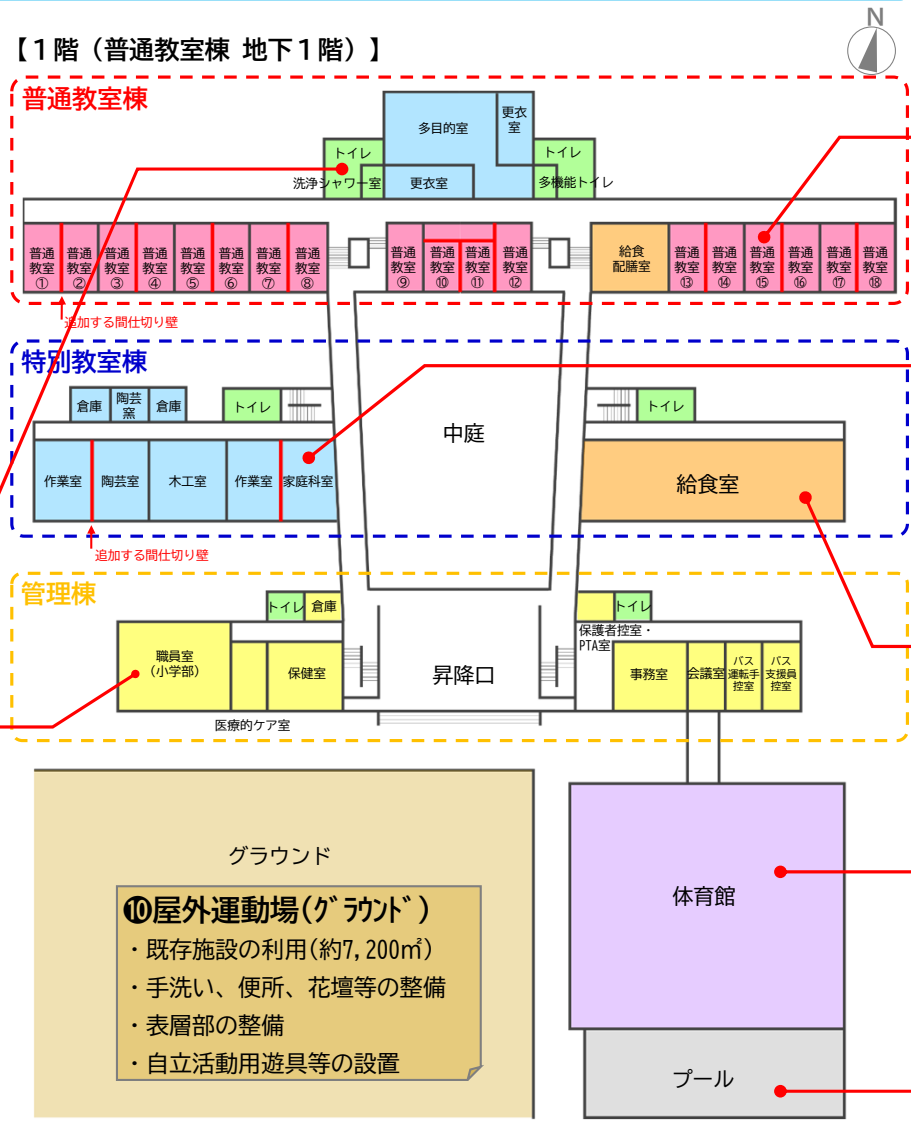
（動線）
・昇降口は管理棟南側(現状通り)
・正門は敷地東側(現状通り)
・避難路の確保、法令に基づく避難器具の設置

❷トイレ
・全台洋式トイレ化
・多機能トイレ(普通教室棟各階)
・洗浄シャワー室(普通教室棟1F)

❸管理関係室等
・管理棟に集約配置
・職員室は学部ごとに設置

❹安全・防犯等
・正門にｲﾝﾀｰﾎﾝ・電気錠
・床仕上げは、千葉県福祉のまちづくり条例に準拠
・墜落、転倒、衝突等の防止対策
・移動が困難な児童生徒に配慮した方策を検討

【１階（普通教室棟 地下１階）】



❺普通教室
・既存施設に間仕切り設置
・65教室(約35㎡/室）確保
※将来推計での最大数

❻特別教室等
・既存施設に間仕切り設置
（特別教室）
図書室、音楽室、技術室
家庭科室、手工芸作業室
織物作業室、陶芸室
作業室(3室)
（学校教育施策用の教室）
自立活動室、多目的教室
(2室）、ｸｰﾙﾀﾞｳﾝﾙｰﾑ(2室)、
更衣室(2室)

❼給食室(R11年度中に供用開始予定)
・自校方式・調理食数700食
・HACCP方式の衛生管理を目指す

❽屋内運動場(体育館)
・既存施設の利用(約2,265㎡)
・設備の修繕
・施設開放による利用
・避難所利用
（トイレ、防災倉庫、冷暖房設備）

❾プール
・既存施設の利用(約954㎡)
・設備の修繕
・男女別トイレ・更衣室整備